

# 尾崎のボンタン

発行日 令和5年 3月 22日  
尾崎小学校 5年  
「尾崎のヒロイン」グループ

## どのくらいとれてる

鹿児島県で作られるボンタンの生産量は全国で3位です。  
そして鹿児島県の実産量は217,9tで、全体の1,9%でした。  
県内でもっとも取れているのは、いちき串木野市, 阿久根市, 出水市  
でした。

## ボンタンの歴史

安永元年(1772)福建省と長崎の貿易を行っていた謝文旦が商用で阿久根に錨をおろしたとき、倉津番所の通訳原田喜右衛門からていねいな取り扱いをうけた事に感謝し、「朱らん」・「白らん」を贈ったという説があります。

このようなことからぼんたんは漢字で「文旦(ぼんたん)」とかき船長謝文旦からとった名前といわれています。



尾崎地区のいろいろな場所にボンタンなどがあります。



## ボンタンの行事

尾崎小学校は西目小学校とのボンタンがり交流学習があります。それは、まず西目小の3,4年生とボンタンがりを行います。ボンタンがり交流学習は、2ついい事があります。1つ目は、西目小の3,4年生と仲良くなれることです。2つ目は、ボンタンのことをよくしれることです。

